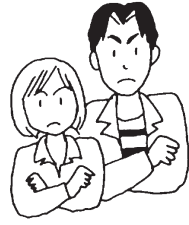


憲法生かして

# 個人の尊厳を大切に する政治に

許せない「LGBT」生産性ない「杉田暴言

自民党の杉田みお水脈衆院議員が月刊誌にLGBT（性的少数者）のカ



ップルは「子どもを作らない、つまり生産性がない」と攻撃し、批判が広がっています。子どもを産むかどうかは、LGBTに限らずあらゆるカップルの様々な事情で決まるもの。杉田氏の暴言は子どもを産めない、産まないすべてのカップルの個人の尊厳を否定するものです。

## 多様性認めぬ自民党

そこには一人ひとりの多様な生き方を認めず、個人より国家を優先する自民党の体質が現れています。一方、憲法は30条にわたる豊かで先駆的な人権条項を持ち、第13条は「すべて国民は、個人として尊重される」とうたっています。憲法を生かし個人の尊厳を大切に  
する政治に転換しましょう。

# 安倍9条改憲 ストップ 日本共産党



9条改憲反対と訴える（左から）伊藤参院埼玉選挙区予定候補、梅村参院比例予定候補、塩川衆院議員の各氏=8月15日、JR大宮駅前

若者も自衛隊も

戦場に送らな

## 日本国憲法

第九条 ①日本国民

は、正義と秩序を基

調とする国際平和を誠実に希求し、

国権の発動たる戦争と、武力による

威嚇又は武力の行使は、国際紛争を

解決する手段としては、永久にこれ

を放棄する。

②前項の目的を達するため、陸海空

軍その他の戦力は、これを保持しな

い。国の交戦権は、これを認めない。



## 朝鮮半島の平和・非核化へ

### 9条生かした外交ビジョンを

米国と北朝鮮が初の首脳会談で「戦争と敵対」から「平和と繁栄」という新しい関係を約束し、朝鮮半島の平和体制の構築と非核化で合意しました。北東アジアの平和体制をつくるため、日本外交には憲法9条を生かした平和ビジョンが必要です。

首相がねらうのは  
海外で戦争する軍隊

安倍首相は、憲法9条に自衛隊を明記すると言っています。その自衛隊は、災害救助に汗を流す自衛隊ではありません。安保法制によって集団的自衛権を行使し、長距離巡航ミサイルを持ち、専守防衛をかなぐり捨てた自衛隊です。9条改憲で、自衛隊を「海外で戦争する軍隊」に変質させてはなりません。

## 3000万署名にご協力を

「憲法9条変えるな」と市民団体が3000万人を目標に署名を呼び掛けています。ご協力をお願いします。

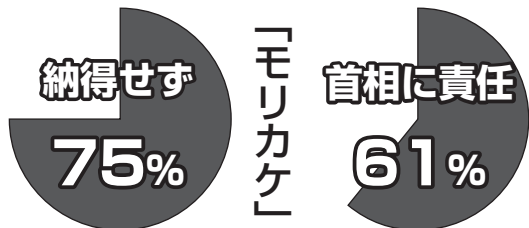
安倍政権 選挙で審判を

改ざん、ねつ造、隠ぺい…

森友・加計

働き方データ

自衛隊日報



「毎日」7月28、29日調査

暴走政治 忘れず、あきらめず

改ざん、ねつ造、隠ぺい…。世論調査でも、安倍政治には「ノー」が突きつけられています。それでも安倍政権が続いているのは、①次つぎに目先を変えて国民に暴走政治を忘れさせる②「数の力」で強権をふるい、

国民にあきらめさせる③国民を分断する—という政権維持の方法があるからです。国民が忘れ、あきらめることを待っている自民・公明と維新に対し、忘れず、あきらめず選挙で少数に追い込みましょう。

参議院 比例代表は **日本共産党** と 政党名で 個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします

 仁比そうへい 九州・四国 参議院議員	 山下よしき 大阪・兵庫 参議院議員 党副委員長 奈良、和歌山	 井上たかし 京都 参議院議員 東海、北陸、信越	 しいばかずゆき 南関東 党中央委員	 小池あきら 東京 党書記局長 参議院議員	 梅村さえこ 北関東 前衆議院議員	 紙智子 北海道、東北 参議院議員
--	---	---	--	--	---	---

制度解説 2019年7月 参院選投票方法

▶ 比例代表は「日本共産党」政党名を書きます。個人名でも投票できます。  
▶ 選挙区は「候補者の名前」

JCP Supporter  
JCP サポーター制度  
HPからどなたでも登録できます

終戦 73年 9 条 まもろう 日本共産党

戦争は絶対にイヤです

終戦73年目の8月を迎えました。日本は侵略戦争で2000万人以上のアジアの人びと、310万人以上の日本国民の生命を奪いました。その反省と悲しみの上に、「政府の行為によって



憲法は世界への平和の誓い

再び戦争の惨禍がおこることのないように」と決意し、日本国憲法が制定されました。憲法は日本が世界に向けておこなった平和の誓いです。安倍首相が異常な執念 安倍首相はこの憲法の改定に異常な執念を持ち、年内に改憲の発議をおこない、9条2項(戦力不保持)を空文化して再び日本を「海外で戦争する国」にすることをねらっています。「安倍改憲を許さない」の一点で力を合わせましょう。

焼き場に立つ少年 1945年長崎。亡くなった弟を背負い直立不動で火葬の順番を待つ少年。(撮影：ジョー・オダネル氏)

日本共産党国会議員団 北関東ブロック事務所ニュース

2018年8月・No.93 日本共産党国会議員団北関東ブロック事務所 さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 TEL 048-649-0409

※日本共産党の見解を紹介します